

—千葉大学OPERAシンポジウム—

参加無料

どなたでも  
参加できます

# 鷗外が目指した健康まちづくりと 千葉大学OPERAの「ゼロ次予防」

2022年に没後100年を迎えた森鷗外は、ドイツ留学から帰国後、近代医学を日本に根付かせるために尽力し、公衆衛生に基づいたまちづくりの啓発活動を積極的に行いました。鷗外は現在の東京大学医学部を卒業した明治14年には、将来予防医学が必要になると言っており、千葉大学OPERA\*が目指すWACo(Well Active Community)を目指していたとも言えます。このシンポジウムでは、鷗外が目指した健康まちづくりと千葉大学OPERAが目指すWACoの取り組みから、これからの健康まちづくりを議論したいと考えています。

【日時】

2022.12.1(木)  
14時～16時半

【場所】

千葉大学 西千葉キャンパス  
IMO棟1階イベントスペース



※JR西千葉駅より徒歩約2分

オンライン  
併催

【申込方法】

URLまたは、QRコードよりお申し込み  
ください。前日までに、ウェビナーの  
URLをご案内します。



<https://opera.cpms.chiba-u.jp/news/sympo2022/>

【お問合せ】

学術研究・イノベーション推進機構(IMO)

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33  
千葉大学 西千葉キャンパス内 IMO棟1  
TEL:043-290-3605/ FAX:043-290-3519  
E-mail:sangaku-innovation@chiba-u.jp

【定員】 会場参加先着 30名  
オンライン先着 200名

# 鷗外が目指した健康まちづくりと千葉大学OPERAの「ゼロ次予防」

千葉大学OPERAでは、本人が意識的に努力をせずとも暮らしているだけで健康になれる「ゼロ次予防」に立脚し、環境を改善することで、健康(Well)で活動的(Active)なコミュニティ(Community)を実現する健康まちづくりのため、共同研究等を行う複数企業とWACo共創コンソーシアムを創設し、産学で共同研究活動を推進してきました。

本シンポジウムでは、健康まちづくりをテーマに、100年前の森鷗外の提言と、千葉大学OPERAの研究開発活動の成果をご紹介しますとともに、健康の維持・増進に対してどんな社会環境・まちづくりが求められるのか、研究者と参加企業による講演やディスカッションを交えて参加者の皆様との情報共有および交流を目的としております。

## 【シンポジウムプログラム】

14:00～	開会挨拶	千葉大学 学長	中山 俊憲
	来賓挨拶	文部科学省(予定)	
14:10～	森鷗外が目指した予防医学のまちづくり	千葉大学予防医学センター センター長・領域統括	森 千里
14:40～	千葉大学OPERAの取組	研究開発課題7・8代表 准教授	花里 真道
15:00～	千葉大学OPERA参加企業から取り組みの報告		



株式会社 竹中工務店	小林 純
積水ハウス株式会社	田中 眞二
ヤマハ発動機株式会社	西澤 加奈子
イオンモール株式会社	藤本 愛弓
アマタホールディングス株式会社	岡田 健一

### —休憩—

15:40～	パネルディスカッション 「ゼロ次予防」の健康まちづくりが拓く可能性と課題
--------	---



司会進行	研究開発課題10代表 教授	櫻井 健一
パネリスト	領域統括 教授	森 千里
	研究開発課題11代表 教授	近藤 克則
	研究開発課題 9 代表 准教授	鈴木 規道
	株式会社 竹中工務店	小林 純
	ヤマハ発動機株式会社	(未定)
	アマタホールディングス株式会社	岡田 健一

16:25～	閉会挨拶	学術研究・イノベーション推進機構(IMO) 機構長	藤江 幸一
--------	------	---------------------------	-------

